

令和5年度良好な水循環・水環境創出活動推進モデル事業

「水が生まれる信濃おおまち」 サステナブル・タウン推進事業



北アルプスの麓
水が生まれる
信濃大町

長野県の北西部に位置する内陸都市で、
日本最長河川の信濃川水系の最上流部に位置

水が生まれる信濃おおまち **たけ** **の** **こ** **やま** **岳** **野** **湖** **山**



- 【岳】 3,000m級の山々が連なる北アルプス（白いダムと緑のダム）
- 【野】 水と共に発展した街並みと県内有数の田園が広がる平野部
- 【湖】 青木湖、中綱湖、木崎湖の三つの天然湖が並ぶ“仁科三湖”
- 【山】 豊かな森林と里山の風景を残す農山村が点在（緑のダム）



大町市の概要

- 総面積 / 565.15km²
- 人口 / 26,029人
- 世帯 / 10,706世帯
(2020年国勢調査)
- 令和3年4月全部過疎指定

大町市の状況（過去～現在～未来へ）

恵まれた自然環境がもたらし、長い年月をかけて育まれた至高の地域資源である「水」に焦点を当て、「水」に関わるひと・しごとを主役とする経済・社会・環境及び三側面をつなぐ総合的な取組により、水を起点にした持続可能なまちづくりを行う。

《100年先の未来》

今と変わらない

水が生まれる

信濃おおまち

ユニーク（特異）な自然環境
清冽豊富な水が生まれる

大町市の地勢・自然環境

- 日本最長河川「信濃川」の最上流域
- 巨大な水瓶「松本盆地」の北端に位置
- 世界的にも稀な北アルプス高山帯の降雪量
- 長野県唯一のカクネ里氷河に代表される「白いダム」効果
- 市域約87%の森林や盛んな稲作による「緑のダム」効果

現在～未来

至高の水資源を磨き上げ、次世代へ

- H28 信濃大町ブランド戦略を策定
信濃大町「水」ブランド戦略を策定
- R2 国からSDGs未来都市に選定
大町市SDGs未来都市計画を策定
- R2 信濃おおまちみずのわプロジェクトを設立
大町市、サントリー、八十二銀行、JTB、商工会議所、教育委員会

近世～現代

- 【大正】急峻な地形と豊富な水量を利用した高瀬川水系での水力発電
- 【大正～令和】3つの酒蔵はじめ、近年はワイン、クラフトビール、ハードサイダーが誕生
- 【昭和】戦後の経済発展を支える関西電力による黒部ダムの建設
- 【昭和】既存の灌漑用水路と共栄する旧昭和電工による導水路と発電所の整備
- 【平成】灌漑用水路の落差を利用した小水力発電（大町市町川発電所）
- 【平成～令和】清冽で豊富な水に着目して3つの飲料水工場が進出

古代～江戸

- 【弥生】天然湖で温められた農具川の水を使って稲作が始まる
- 【平安末期】大町市南東部が伊勢神宮の荘園「仁科御厨」となる
- 【鎌倉～室町】豪族仁科氏が行った灌漑用水路の整備によるまちの原型が作られる
- 【江戸】新たな灌漑用水路の開削・整備によって、透水性が高い平野部の新田開発が促進

先人たちが知恵と工夫を重ねて築き上げてきた自然と共生するオンリーワンな遺産群

■地域の課題

至高の地域資源である「水」に焦点を当て、地域資源の磨き上げと掛け合わせによる「水を起点としたまちづくり」に取り組んでいるが、市民の多くが水の魅力や価値、その水を生み出す恵まれた自然環境を当たり前にも思っているために、地域資源を保全し、活用するという認識が余り浸透していない。

■モデル事業の目標

- ・市の発展に大きく関わってきた水の歴史や水利体系の整備、
水資源の価値や自然環境の再認識
- ・SDGs 学習旅行の誘致促進
- ・水資源や水の循環収支を可視化、整理

■事業概要

①デジタルアーカイブ化

水資源の掘り起こしと整備

- ・水の歴史講座の開催
- ・テキスト化、学習動画作成

②SDGs学習旅行の誘致促進

大町「水の学校」
SDGs探求学習旅行

- ・SDGs探究学習プログラムの
磨き上げ
- ・ファシリテーション
人材の養成

③水の価値の見える化

水環境の保全

- ・水収支の実態把握と
手法の検討

■取組内容

- ・「おおまち水の歴史」講座の開催
 - 第1回：自然の水 29名参加
 - 第2回：農業・生活の水 29名参加
 - 第3回：工業・産業の水 25名参加
- ・上記動画を記録撮影・編集、文字起こし
- ・上記を参考にパンフレットのデータ作成



講座の風景



「自然の水」編集動画



古地図を見ながら

SDGs探究学習プログラムの磨き上げ

■取組内容

- ・各事業所視察研修：年間で5回 計36名参加
- ・市民見学会：年間で7回 計115名参加
※追加で地元中学校3学年(180名)が
総合学習にも活用
- ・旅行会社モニターツアー：県外向け13名参加
県内向け12名参加
- ・学生用ガイドブックの作成
- ・大型説明パネルの作製



地元中学生が体験

ファシリテーション人材の養成

■取組内容

- ・ファシリテーター養成研修（対象6名、計3回）
体験前後のフォローをするファシリテーション原稿作成
- ・SDGs学習旅行に関するJEEF研修会の開催 20名参加
全国小中学校環境教育研究会の棚橋乾先生を招き、
学校現場の視点から講義・グループワークを実施。



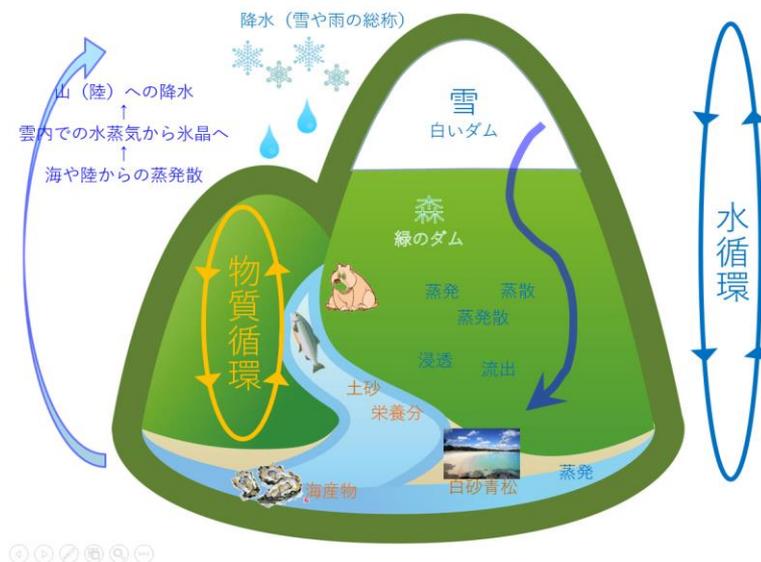
JEEF研修会での発表

③水の価値の見える化

■取組内容

北アルプスを源とする豊富な水資源は市の発展に深く関わり、現在も飲料水メーカーや市内の多くの工場等が地下水を利用している。

この恵まれた地下水を将来も安定的に利用できるように地下水の適正かつ合理的な利用と地下水質の保全、地下水の涵養等の地下水保全の取組みを推進し、生活用水の確保及び地域産業の健全な発展を図ることを目的に水の循環収支を可視化・整理を行う手法の検討。



水循環イメージ図

●北杜市視察

内容 白州町地下水保全・利用対策協議会について、協議会の設立経過や協議会の活動状況、協議会と市の関わり など

●信州大学中屋教授へのヒアリングの実施

内容 大町市の水収支の把握手法や「水」の価値の見える化の方法 など



北アルプスの麓
水が生まれる
信濃大町

ご清聴ありがとうございました

令和5年度良好な水循環・水環境創出活動推進モデル事業

令和6年度の取組み



北アルプスの麓
水が生まれる
信濃大町

①みずのわ月間（普及啓発）

- 「水が生まれるまちのキセキ」配布
- 市街地水巡りプロモーション
 - ・ みずの音マップの作製、配布
 - ・ みずの音ナビの構築、公開
 - ・ みずの音スタンプラリーの実施
- 「水が生まれる信濃おおまち」水路とアートをめぐる街並み探訪ツアー
- 100年の歴史を刻む水源地見学ツアー

②水資源のデジタルアーカイブ化

③地域ブランド振興

- 水を活かした特産品開発事業（かき氷・カクテル）
- 地元飲食店とサントリーのコラボによる新たな特産品開発

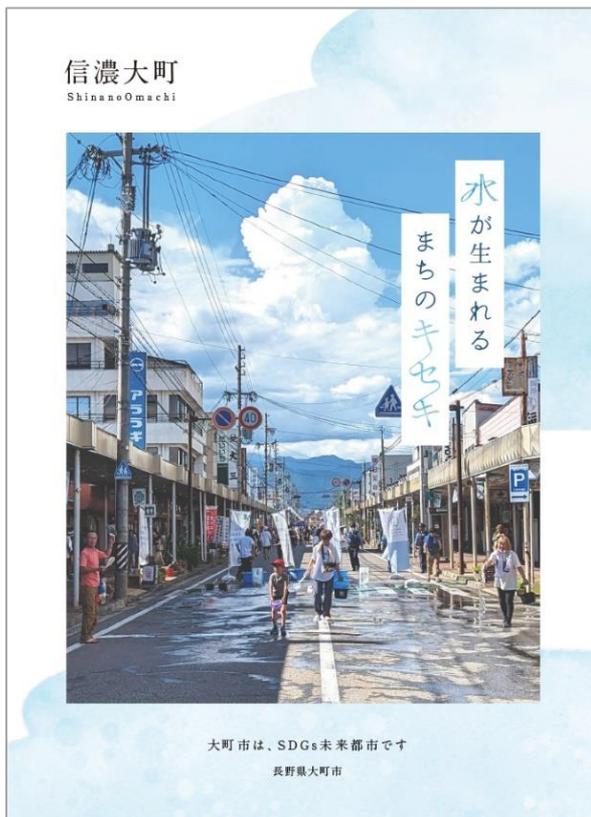
④水の価値の見える化（水環境の保全）

⑤ SDGs学習旅行の誘致促進

「水が生まれるまちのキセキ」配布

■取組内容

モデル事業で作成したパンフレットを北アルプス国際芸術祭や観光案内所、市内観光施設、東京都立川市（姉妹都市）にあるアンテナショップ等に設置し、大町市が持つ水の魅力のPRを行う。



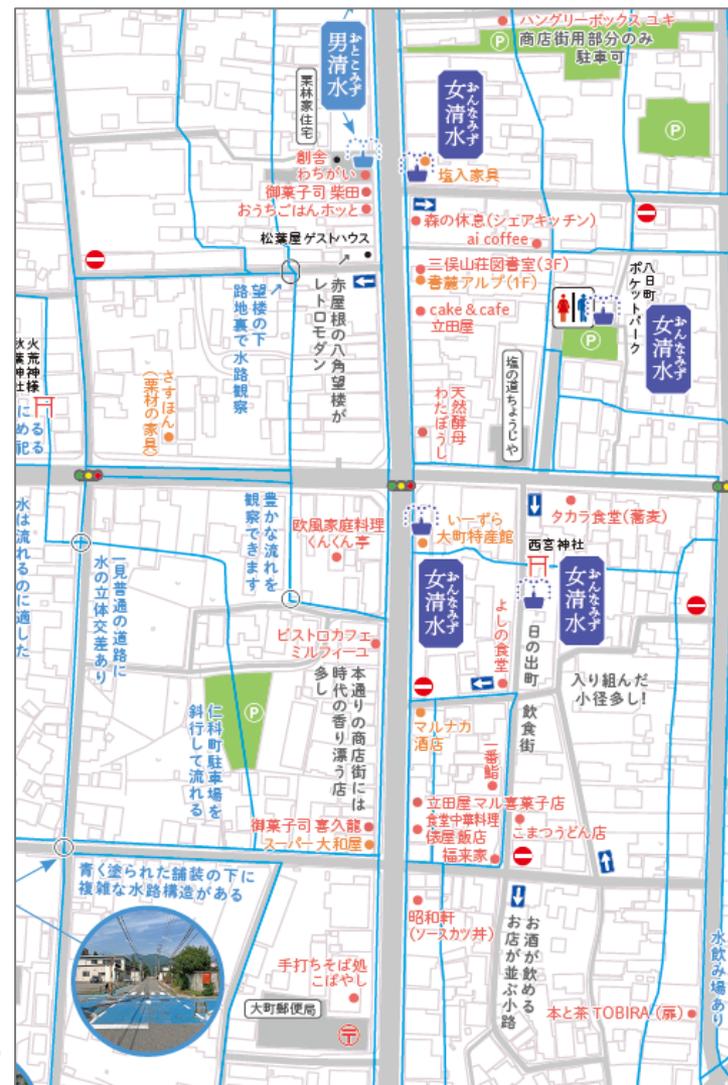
「みずの音マップ」作製

■取組内容

男清水・女清水（水源による硬度の違い）や水路網、水とともに発展した宿場町の歴史などを紹介する地図を、まちづくり活動に取り組む地元NPO法人に委託して作製した。
（長野県地域発元気づくり支援金活用事業）



住宅の下を流れる“呑堰”（八日町ポケットパーク）



みずの音マップ（拡大）

「みずの音ナビ」作製

■取組内容

紙媒体での情報しかなかった市街地の水路網図のGISデータ化を実施。さらに、紙媒体として作製した「みずの音マップ」を背景図として、GPS機能を有する特徴的なデジタルマップを作製した。

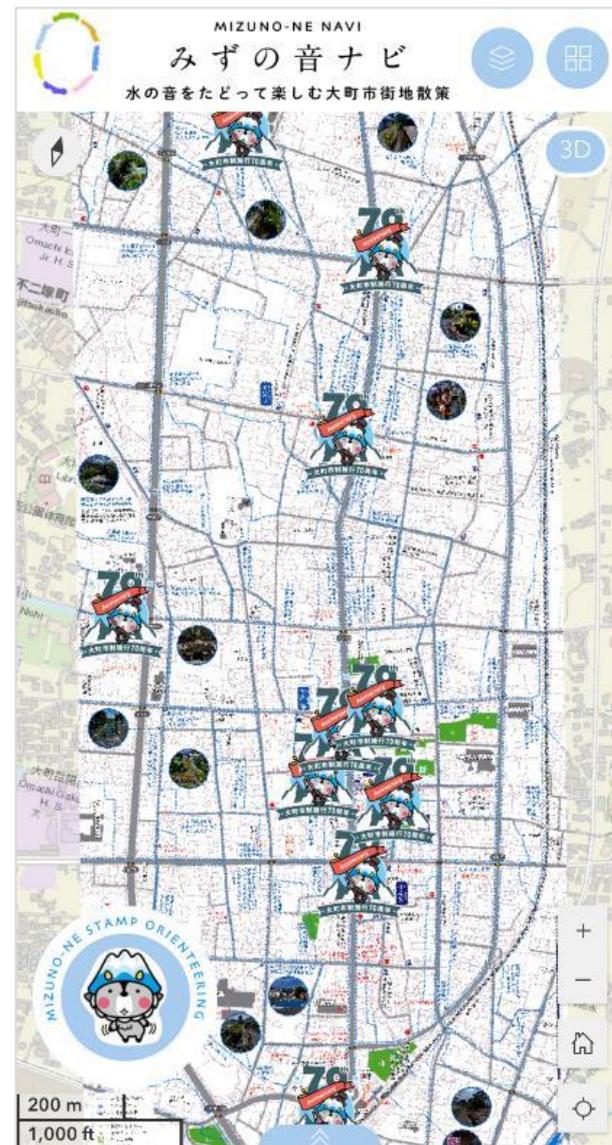
水関連スポットの画像や文化財等の詳細情報を追記すると共に、特に芸術祭期間中はアートサイトの位置・作品情報を掲載し、芸術祭来訪者への市街地巡りを促進。（長野県地域発元気づくり支援金活用事業）

※R5モデル事業伴走支援事業者いであ（株）協力



みずの音ナビ
QRコード

みずの音ナビ 画面イメージ



「みずの音スタンプラリー」実施

■取組内容

市外からの来訪者が多い北アルプス国際芸術祭において、芸術祭アートサイトの鑑賞に訪れた人々を街歩きに誘導するため、「みずの音ナビ」に連動するデジタルスタンプラリーと、大町市公式キャラクターおおまびょんが登場するARコンテンツを用いた仕掛けを実施した。

※R5モデル事業伴走支援事業者いであ（株）協力

【スタンプチェックポイント】 10か所

【景品】 ・ 芸術祭オリジナル缶バッジ
・ 特製芸術祭フォトフレーム

【景品贈呈】 スタンプ6個以上を収集した方

おおまびょんARフォトフレームイメージ



「水が生まれる信濃おおまち」 水路とアートをめぐる街並み探訪ツアー

■取組内容

大町市SDGs学習旅行誘致協議会との共催により、大町観光ボランティアの会が行うSDGs探求学習プログラムと連携し、市街地の水路と文化財、芸術祭アートサイトを歩いて巡るツアーを実施した。

【開催日】 9月21日（土）午前・午後
10月12日（土）午前・午後

【参加者】 合計34名

100年の歴史を刻む水源地見学ツアー

■取組内容

大町市水道事業100周年を記念して、普段立ち入ることのできない水源と大正13年築造の三日町配水池を実際に見学した後、塩の道ちょうじやにて利き水や利き出汁などを行うツアーを実施した。

【開催日】 令和6年9月21日（土）・10月12日（土） 2日間午前・午後 計4回

【参加者】 合計30名



水路の立体交差の説明を受ける参加者

■取組内容

- ①中心市街地南部の水路網に関する講座の動画撮影、編集。
- ②「水が生まれるまちのキセキ」パネル作成、展示による啓発活動を実施。



八十二銀行大町支店ATMコーナーにてパネル展示

水を活かした特産品開発事業（かき氷・カクテル）

■取組内容

令和5年度に、水を食材と捉えて味覚で楽しむ特産品として、人気かき氷専門店『あずきとこおり』店主・堀尾美穂さんにかき氷のレシピ監修、日本のバーテンダー界を牽引する『BAR GOYA』のマスター・山崎剛氏にかクテルのレシピ考案をいただき、市内飲食店での販売を開始。

次年度には、サントリーとの協働により、市内飲食店によるレシピ開発を支援し、かき氷のプロモーションを通じて「水が生まれる信濃おおまち」の知名度向上を図る。



かき氷とカクテルのレシピ講習会の様子

信濃おおまちの水から生まれた
かき氷&カクテルを、今年も。

信濃おおまちオリジナル
かき氷&カクテルで、夏を美味しく。

水がいいから
大町産は、いい

「そばとこおり」
SOBA TO KOORI

「水の取れない人気店」
「あずきとこおり」
堀尾美穂さん監修

「信濃県産の実力店」
「BAR GOYA」
山崎 剛さん監修

信濃大町の特産品である「蕎麦」をふんだんに活用した新感覚のかき氷「そばとこおり」。
りんごやブルーベリー、ハチミツなど信濃大町で生まれる恵とお酒の旨みを巧みに組み合わせたいく種のカタカム。
「水が生まれる信濃おおまち」ならではの味わいを、ぜひご賞味ください。

※写真はイメージです。掲載内容によって仕様が異なる場合がございます。
※掲載店については、必ずお名前が記載されたInstagramアカウントにて掲載情報をご確認ください。

信濃おおまち 水が生まれる

信濃大町

信濃大町 水が生まれる

信濃大町

地元飲食店とサントリーのコラボによる新たな特産品開発

取組内容

市内にあるパン屋とカフェがサントリーとコラボし、大町産の水である「北アルプスの天然水」を使用した商品を開発し、みずのお月間中の10月に期間限定で販売した。【販売期間】令和6年10月1日～10月31日

信濃おおまち みずのわプロジェクト

SUNTORY 天然水 Natural Mineral Water 北アルプス

UNITE coffee beans & cafe × SUNTORY

サントリー天然水<北アルプス>
ユナイトコーヒー コラボ
大町ブレンド
Omachi Blend

サントリー天然水(北アルプス)は、3,000メートル級の雄大な山々に育まれた清冽な天然水です。硬度10で、適度なミネラル分を含み、クセがなく、すっきりとした飲み心地の天然水を使ったコラボ商品をお楽しみください。

信濃おおまち みずのわプロジェクト

SUNTORY 天然水 Natural Mineral Water 北アルプス

Itadaki Bakery × SUNTORY

サントリー天然水<北アルプス>
頂BAKERY コラボ
大町ロブロ
Omachi Rugelach

サントリー天然水(北アルプス)は、3,000メートル級の雄大な山々に育まれた清冽な天然水です。硬度10で、適度なミネラル分を含み、クセがなく、すっきりとした飲み心地の天然水を使ったコラボ商品をお楽しみください。

取組④：水の価値の見える化（水環境の保全）

■取組内容

令和7年度当初を目標に、市内事業者の参画も得て、水・地下水環境の保全に関する団体「水・地下水環境保全協議会（仮）」を設立予定。

R5モデル事業での水収支の検討をうけ、まずは地下水モニタリングの第三者評価から取組を行う。

年度内に、設立に向けての社会の動向や地域の水環境に関する研修会を実施する。

取組⑤：SDGs学習旅行の誘致促進

■取組内容

研修会・旅行会社モニターツアー・市民見学会等を継続し、ガイドのスキルアップ、プログラムのブラッシュアップに継続的に取り組む。

学習旅行誘致では、県外からの教職員招聘事業への協力や旅行会社への商談会などにおいて、修学旅行だけでなく林間学校などの学校行事での利用をセールスし、受注拡大を目指す。

受注状況（R6.3末現在）

【本予約】	令和6年	千葉県内の中学校	189名（体験のみ）	
【仮予約】	令和7年	千葉県内の中学校	200名（宿泊及び体験）	
		東京都内の小学校	35名（宿泊及び体験）	他、問合せ多数

信濃大町
ShinanoOmachi



大町市は、SDGs未来都市です
長野県大町市

大町市は、
清冽豊富な水を活かし、
持続可能なまちづくりを
推進しています。
100年先の未来を
共に目指していただける
企業の皆さまを
お待ちしております。

企業研修、森林保全、企業版ふるさと納税、
再生可能エネルギー推進、工場立地 etc

ご清聴ありがとうございました